



## 4『ウーウービッポッビッポッ 空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください』

### と鳴ったときの処置のしかた

【黄(CO警報)ランプが点滅または点灯】

## △危険

警報音が鳴ったら、**すぐに換気し、使用中のガス機器を止めてください。**CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

### 1 ドアや窓を開けて換気してください。

### 2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットを外してください。

### 3 COがなくなれば、警報音が鳴りやみます。【黄(CO警報)ランプ消灯】

## 5『ウーウービッビッビッ ガスがもれていませんか』と『ウーウービッポッビッポッ 空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください』が交互に鳴ったときの処置のしかた

【赤(ガス警報)ランプが点灯と黄(CO警報)ランプが点滅または点灯】

## △危険

警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。火花などによる爆発やCO中毒の恐れがあります。

マッチやライターなど、火気を使わないでください。

換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。

禁止

電源プラグを抜かないでください。

禁止

### 1 ドアや窓を開けて換気してください。

### 2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットを外してください。

### 3 ガスやCOがなくなれば、警報音が鳴りやみます。【赤(ガス警報)ランプ・黄(CO警報)ランプ消灯】

### 4 ガスもれやCO発生の原因を点検してください。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

## 6 部屋の外から警報音に気づいたときの処置のしかた

## △危険

警報音が鳴っている間は、**部屋の外から、すぐに入室しないでください。**もれたガスの濃度が濃くなる場合が考えられます。CO濃度が濃くなっていることがあり、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。火花などによる爆発やCO中毒の恐れがあります。

### 1 部屋に入らないでください。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気してください。

### 2 ガスメーター近くのリモーターガス栓を閉めてください。

メーターガス栓を開けるときはガス会社に ご連絡ください。

### 3 ガスやCOがなくなれば、警報音が鳴りやみます。

### 4 部屋に入り、赤(ガス警報)ランプ・黄(CO警報)ランプの消灯を確認してください。

### 5 ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットを外してください。

### 6 ガスもれやCO発生の原因を点検してください。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

## 7 処置をしても、警報音が鳴りやまないときの処置のしかた

### おねがい

- たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有償)
- ガス機器以外の燃焼機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど)が原因で鳴ることもありますが、これらの機器についても点検を受けてください。

※警報器とマイコンメーターを接続している場合
警報音声が30秒～60秒間鳴り続けたとき、マイコンメーターがガスを止めます。
※警報器と戸外ブザーを接続している場合
警報音声が30秒～60秒間鳴り続けたとき、戸外ブザーが鳴ります。ガスがなくなると同時に鳴りやみます。

## 8 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた

### ガスもれやCO以外の空気の汚れて、赤(ガス警報)ランプや黄(CO警報)ランプが点滅したり、警報音が鳴ったときは

〈警報音を止めたいとき〉

警報停止スイッチを押すと、

- ガス警報の警報音は1回だけ5分間止めることができます。
- CO警報は、黄(CO警報)ランプが点滅しCO警報音が鳴っている場合のみ、警報音は1回だけ5分間止めることができます。

※警報器周囲のガスとCOが規定濃度以下になっていない場合、停止時間経過後に再び警報音を発します。

※外部機器と接続して、かつ警報器周囲のガスとCOが規定濃度以下になっていない場合、停止時間経過後に再び運動します。

### 1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。

### 2 警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、ランプの点滅や警報音が止まります。

### 火災以外の熱で火災警報音が鳴ったときは

〈警報音を止めたいとき〉

警報停止スイッチを押してください。警報音が止まります。

- 火災警報音を5分間止めることができます。

※警報器周囲の熱が規定温度(約65℃)以下になっていない場合は、5分後に再び火災警報を発します。5分後に再警報してもスイッチを再度押すことで警報音を止めることができます。

※外部機器と連動している場合、警報音停止中は外部機器の連動動作は停止します。

### 1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。

### 2 警報器周囲の温度が規定温度(約65℃)以下になると、警報音が鳴りやみます。

### △注意

火災警報、ガス警報、CO警報が同時または火災警報、CO警報が同時に起こった場合、警報停止スイッチを押しても警報は停止しません。

### 警報音が鳴ったり、ランプが点滅した原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。

〈ガス警報・CO警報〉

- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 芳香剤などの濃いガスが警報器にかかっていませんか。
- 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になっていませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていませんか。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていませんか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていませんか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- 警報器の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。
- 長い閉め切っている部屋に設置していませんか。建材などから発生する成分の作用によって、警報音が鳴りやすくなる場合があります。

以下の場合には、ガスもれやCOで警報しており誤報ではありません。

- 換気が十分でない状態で、湯沸かし器を使用した場合。
- ガスコンロの着火ミスがあった場合。
- 自動車の排気ガスが室内にもこった場合。
- 炭火や練炭を使用した場合。

〈火災警報〉

- 調理中の熱がこもっていませんか。
- エアコンなどの空調機器の熱が直接警報器に当たっていませんか。
- 熱感知部が故障している可能性があります。

### ランプ表示・音声出力の事象一覧表

緑(電源)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)	赤スライド(火災警報)	音声内容	事象
●	○	○	○	なし	通常動作(監視中)
●	○	○	○	なし	ガス注意報
●	○	●	○	ガス警報音声「ウーウー ビッポッ ビッポッ 空気が汚れていませんか」	ガス警報
●	○	○	○	なし	CO注意報
●	○	○	○	CO警報音声「ウーウー ビッポッ ビッポッ 空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください」	CO警報
●	○	○	○	なし	ガス注意報とCO注意報
●	○	○	○	ガス警報音声「ウーウー ビッポッ ビッポッ 空気が汚れていませんか」	ガス警報&CO注意報
●	○	○	○	CO警報音声「ウーウー ビッポッ ビッポッ 空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください」	CO警報&ガス注意報
●	○	○	○	CO警報音声「ウーウー ビッポッ ビッポッ 空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください」	ガス警報&CO警報
●	○	○	○	なし	火災警報
●	○	○	○	なし	火災警報とガス注意報
●	○	○	○	火災警報音声「ウーウー カンカンカン 火災警報音が作動しました 確認してください」	火災警報とガス警報
●	○	○	○	火災警報・ガス注意報・CO注意報または警報	火災警報とCO警報または警報
●	○	○	○	火災警報・ガス警報・CO注意報または警報	火災警報・ガス警報・CO注意報または警報
●	○	○	○	火災連動警報	火災連動警報
●	○	○	○	火災連動警報とガス注意報	火災連動警報とガス注意報
●	○	○	○	火災連動警報とガス警報	火災連動警報とガス警報
●	○	○	○	火災連動警報&CO注意報または警報	火災連動警報&CO注意報または警報
●	○	○	○	火災連動警報・ガス注意報・CO注意報または警報	火災連動警報・ガス注意報・CO注意報または警報
●	○	○	○	火災連動警報・ガス警報・CO注意報または警報	火災連動警報・ガス警報・CO注意報または警報
●	○	○	○	故障警報音声「ウーウー カンカンカン 故障警報音が作動しました 確認してください」	故障警報(警報器が故障診断機能により故障と判断した状態)
●	○	○	○	有効期限切れ音声「ピッピッ 有効期限が切れていました 販売店に連絡してください」	有効期限切れ(警報器の有効期限が半年以上過ぎた場合)
●	○	○	○	有効期限切れ音声「ピッピッ 有効期限が切れていました 販売店に連絡してください」	有効期限切れ(警報器の有効期限が半年以上過ぎた場合)

●：点灯、○：点滅、○：消灯

※故障したときは、上記以外の表示音声を発する場合があります。この場合、販売店にご連絡ください。

## お手入れのしかた

### 1 電源プラグをコンセントから抜いてください。

〈お断わり〉
外部機器(インターホンなどの集中監視機器)と接続しているときは、警報器の電源プラグを抜くと、外部機器の警報音(故障表示)が鳴ることがあります。

### 2 警報器を取り外してください。(下記参照)

### 3 警報器および取付部付近の壁面の汚れをふき取ってください。

- 警報器表面・壁面に水または石けん水を浸し、よく絞ってからふき取ってください。
- 電源プラグ乾いた布でふき取ってください。

### おねがい


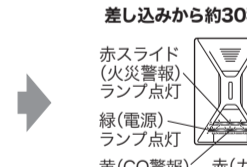
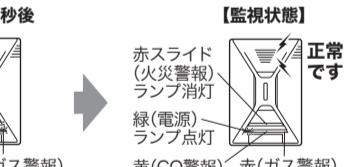
- お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。
- お手入れするときは、中性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。

アルカリ性洗剤などを使うと、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらく赤(ガス警報)ランプが点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

### 4 警報器を取り付けてください。(下記参照)

### 5 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

- 警報器の電源が入ります。緑(電源)ランプが点滅し、約30秒後ランプが全点灯した後消灯し、正常であれば「正常です」と鳴って緑(電源)ランプが点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。異常があれば「故障です」販売店に連絡してくださいと鳴りますので、警報器の交換をお願いします。

電源プラグを差し込む	差し込みから約30秒後	【監視状態】
		
赤スライド(火災警報)ランプ消灯	赤スライド(火災警報)ランプ消灯	赤スライド(火災警報)ランプ点灯
緑(電源)ランプ点滅	緑(電源)ランプ点灯	緑(電源)ランプ点灯
黄(CO警報)赤(ガス警報)ランプ消灯	黄(CO警報)赤(ガス警報)ランプ点灯	黄(CO警報)赤(ガス警報)ランプ点灯
		※約30日経過すると緑(電源)ランプのみ点灯します。

## 警報器の取り外し・取り付けかた

### 〈取り外しかた〉

#### 1 電源コードをコード振れ止めから取り外してください。

コード振れ止め

#### 2 本体を持ち上げて取り外してください。

取付フック

持ち上げて取り外す

既存の取付板からの取り外しかた

コード振れ止め

はめ込む

電源コード

既存の取付板への取り付けかた

取付フック

【確認】

警報器が確実に固定されていることを確認してください。

### 噴霧式殺虫剤を使用するときは

### △警告

噴霧式殺虫剤を使用した後は、必ず部屋の換気をし、ポリ袋を外してください。警報器が作動しません。

電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜き、警報器をポリ袋で覆った後に噴霧式殺虫剤を使用すると、噴霧後に再び電源プラグを差し込んだときに警報音が鳴ることがあります。また、外部機器(インターホンなどの集中監視機器)と接続しているときは、警報器の電源プラグを抜くと、外部機器で警報音(故障表示)が鳴ることがあります。

### △注意

ポリ袋の取り外し・取り外しや警報器の壁面からの取り外し・取り付けは、高いところでの作業になりますので、しっかりした踏み台を使って、十分に注意して行ってください。転落、転倒、落下の原因になります。

### 1.警報器をポリ袋で覆ってください

警報器を取り付けている部屋で噴霧式殺虫剤を使用するときは、警報器が噴射ガスに反応して警報音が鳴る恐れがありますので、必ず警報器に以下の処置をしてください。

#### 警報器を壁面から取り外して安定した場所に置るとき

〈準備するもの〉

- ポリ袋(30cm×40cm・1枚)
- ポリプロピレン製(②または>PP<表示)
- ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- ひも(1本)
- 粘着テープ

〈処置のしかた〉

①警報器を取り外してください。(P.8参照)

②警報器にポリ袋を被せ、袋の口を電源コードの上からひもで縛ってください。

③ポリ袋と電源コードの間に隙間ができないように、ポリ袋の開口部分に粘着テープを巻き付けてください。

④ポリ袋を傷めないように、警報器を安定するところに置いてください。

動作	音声内容	緑(電源)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)	赤スライド(火災警報)	火災連動出力	有電圧出力(12V⇔18V)
1	「ウーウーカンカンカン 火事です 火事です」	点滅			点灯	ON	OFF (6V)
2	「ウーウービッビッビッピッ 空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください」	点滅		点灯		ON	OFF (6V)
3	無音	点滅				ON	OFF (6V)
4		点滅			点灯	ON	OFF (6V)

#### 警報器を壁面から取り外して安定した場所に置かないとき

- ポリ袋(30cm×40cm・1枚)
- ポリプロピレン製(②または>PP<表示)
- ※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム(3本)
- 粘着テープ
- 養生テープやメンディングテープなど、接着しやすく、またはがすときに壁面を傷めないテープを選んでください。

〈処置のしかた〉

①ポリ袋を警報器の前面から覆い被せ、コード収納カバー部分を輪ゴム(3本)でしっかり止めてください。

②ポリ袋の端を粘着テープで壁面に貼り付けてください。ポリ袋と壁面の間に隙間ができないように、粘着テープを貼ってください。特に、ポリ袋がしなになっている部分や電源コードが通っている部分に注意してください。

※壁面などの状況により、粘着テープでの貼り付けができない場合、①のみ処置でも一定の効果があります。

### 2.噴霧式殺虫剤を噴霧してください

以下のようなときは、ポリ袋で覆っていても警報音が鳴ることがあります。噴霧式殺虫剤を使用するときは、事前に住宅管理者やご近所の方に、連絡しておいてください。

- 部屋の広さに対して、極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用したとき。必ず、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。
- 噴霧式殺虫剤を警報器の真下で使用したとき。警報器の真下は避けてください。
- ポリ袋と壁面の間に隙間があったり、ポリ袋に破れや穴があるとき。
- 警報器をポリ袋で覆う前に、石油系溶剤やアルコール類などを使用したとき。
- ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められます。
- 経年変化によって、ガス検知部が敏感になっているとき。

### 3.ポリ袋を取り外してください

噴霧が終わったら、ポリ袋を外してください。警報器を取り外した場合は、元の位置に取り付けてください。

### おねがい

粘着テープを外すときは、壁面などを傷めないように慎重に行ってください。

### 定期点検

日常の点検

日常、警報器の緑(電源)ランプが点灯していることを確認してください。

※緑(電源)ランプが消灯もしくは高速点滅している場合は、販売店に連絡してください。(下記「故障かな?と思ったら」を参照ください。)

※以下の点検は、電源投入後に初回点検動作(\*)を実施された場合の動作です。電源を入れ直した場合や、停電復帰後の点検動作は初回点検動作からとなり、警報停止スイッチを約3秒間長押しで火災連動と有電圧(12V⇔18V)が出力されます。＊施工説明書「5-5 外部機器への連動接続」の【外部機器との連動点検】の項を参照ください。

●点検時、決してライターなどの炎を使用しないでください。警報器の破損や火災の原因になります。

●点検をするときは、必ず安定した台に乗って行ってください。転倒してけがをする恐れがあります。

①警報停止スイッチを約1秒間押しと、「ピッ」と開始音が鳴り、緑(電源)ランプが点滅します。

②以下のように作動することを確認してください。

③監視状態(緑(電源)ランプ点灯)に戻ります。

音声内容	ランプ				火災連動出力	有電圧出力(12V⇔18V)
	緑(電源)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)	赤スライド(火災警報)		
「正常です」	点灯	点灯	点灯	点灯	OFF	OFF (6V)

●過去約10日以内に警報器が作動した場合のみ、全ランプが点灯し、1秒消灯のあと、最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、約1秒間点灯します。(鳴動原因表示機能によるものです。)

③監視状態(緑(電源)ランプ点灯)に戻ります。

#### 他の火災警報器との連動点検

①警報停止スイッチを押すと「ピッ」と鳴り、緑(電源)ランプが点滅を開始、そのまま3秒間押し続けてください。

②警報停止スイッチから手を離すと以下のように作動することを確認してください。

動作	音声内容	緑(電源)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)	赤スライド(火災警報)	火災連動出力	有電圧出力(12V⇔18V)
1	「ウーウーカンカンカン 火事です 火事です」	点滅			点灯	ON	OFF (6V)
2	「ウーウービッビッビッピッ 空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください」	点滅		点灯		ON	OFF (6V)
3	無音	点滅				ON	OFF (6V)
4		点滅			点灯	ON	OFF (6V)

動作	音声内容	緑(電源)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)	赤スライド(火災警報)	火災連動出力	有電圧出力(12V⇔18V)
1	「ウーウーカンカンカン 火事です 火事です」	点滅			点灯	ON	OFF (6V)
2	「ウーウービッビッビッピッ 空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください」	点滅		点灯		ON	OFF (6V)
3	無音	点滅				ON	OFF (6V)
4		点滅			点灯	ON	OFF (6V)

③1分後に「ピー」と終了音が鳴り、赤スライド(火災警報)ランプが点灯し、監視状態(緑ランプ点灯)に戻ります。

※1分以内に